

4. 未来へ“繋ぐ”市制施行20周年

新規 市制施行20周年記念式典開催事業 6,775千円

市制施行20周年を市民全体で祝い、本市の魅力を見直し、シビックプライドや一体感の醸成を図るため、令和7年10月上旬に記念式典を開催します。

担当課：総務課



新規 拡充 全日本自転車競技選手権大会の誘致 7,000千円

市制施行20周年を記念して、マウンテンバイク全

日本自転車競技選手権大会を誘致し、大会運営に対し補助します。



担当課：スポーツ振興課

新規 拡充 ユニバーサルスポーツフェス開催 3,000千円

お互いの理解を深め、交流を促進するため、障害のある人もない人も共に楽しむことができるユニバーサルスポーツフェスを開催します。



担当課：地域福祉課

新規 ひょうご里山フェスタ開催事業 6,000千円

県民が広く里山への理解を深め、里山を守り育てる意識の醸成を図るため、ひょうご里山フェスタを開催します。



担当課：農林水産課



令和7年度
一般会計予算質疑

総務生活分科会

防犯カメラ設置補助事業

Q 防犯カメラは防犯の点において大変重要だと考えるが、自治会への補助金による設置では資金的に困難である。県や警察、市などによる設置は考えられないのか。

A 令和6年度に警察と協議の上で、各中学校区に市費により計6機の設置を行った。今後についても、県や警察とも協議を行いながら、重要なポイントに設置していくことを考えていきたい。

広報活動推進事業

Q テレビ、新聞、ホームページなどの媒体を利用するというところであるが、新聞の購読者数やテレビの視聴者数が減少しているが、何か対策を考えているのか。

A 近年、若年層を中心にYouTube等のSNSが見られている状況であることから、令和6年度からインフルエンサーを活用するSNS発信事業などを実施し、より多くの方にたつの市の情報を知っていただけるように考えている。

定住自立圏共生ビジョン推進事業

Q 圏域形成協定を締結して10年が経過するが、どのようなことが発展やプラスになったのか。

A 大阪・関西万博が開催されるが、圏域内のフィールドバビリオンをめぐるような周遊ツアーの企画、また広域版の観光ガイドブックの作成、電子図書館事業の推進など1市だけではできないことを圏域で共同して実施することで、広く事業効果が波及していると考えている。

ゼロカーボンシティ推進事業

Q 公共施設へ電気自動車の急速充電器を設置するというところであるが、どのような予算を計上しているのか。

A 急速充電器の設置には費用がかかるため、光熱水費のみの計上である。

公共施設等脱炭素化推進事業

Q 公共施設における照明器具の全面的なLED化を進めるということであるが、公共施設は全てLEDに入れ替えるのか。

A 学校施設と上下水道の関係施設を除く公共施設について、照明器具をLEDに入れ替える。